





# 血みどろの実力闘争を

コンディ  
ブランクまで

## 沖繩通信

「血みどろの実力闘争を」は、1969年12月号から1970年1月号にかけて、沖縄の労働者たちが、米軍基地の再編と労働者の権利をめぐって、激しい闘争を繰り広げた実録である。この闘争は、沖縄の労働運動史上、画期的な一頁を刻みつけた。この闘争の経緯と、その意義について、本誌が詳しく紹介する。

### (A) 日米共同声明による 基地沖縄の再編実体

日米共同声明は、沖縄の基地再編に大きな影響を与えている。この声明は、米軍基地の削減と、沖縄の産業振興を目的としている。しかし、労働者にとっては、基地の再編が、労働環境の悪化や、雇用の不安定化をもたらしている。労働者は、この再編に反対し、激しい闘争を繰り広げている。

### (B) 全軍労ストへ戦闘的 労働者の実力決起

全軍労ストは、労働者の実力決起を促している。労働者は、米軍基地の再編に反対し、激しい闘争を繰り広げている。この闘争は、労働者の権利を守るためのものである。労働者は、この闘争を通じて、労働環境の改善を求め、労働者の権利を守りたいと願っている。

### (C) 日米両帝国主義との 全面対決へ!!

日米両帝国主義との全面対決へ!! 労働者は、日米両帝国主義の圧迫に反対し、激しい闘争を繰り広げている。この闘争は、労働者の権利を守るためのものである。労働者は、この闘争を通じて、労働環境の改善を求め、労働者の権利を守りたいと願っている。



比年隆と対峙する米軍基地人兵

比年隆と対峙する米軍基地人兵。この写真は、労働者が米軍基地の人兵と対峙している様子を示している。労働者は、米軍基地の再編に反対し、激しい闘争を繰り広げている。

### 第一波 第二波ストの写真スナップ



第一波 第二波ストの写真スナップ。この写真は、労働者のストライキの様子を示している。労働者は、米軍基地の再編に反対し、激しい闘争を繰り広げている。

**革命闘争の論理**  
生と死の衝動  
過剰社会の病理  
狂気と文化

合同出版

**共和国** 3  
特集=70年代沖縄階級闘争の火柱  
全軍労解雇撤回闘争-ルポと分析 藤川治郎  
東洋石油基地粉砕農民闘争-守礼六平太

発行=共和国・発売=合同出版 東京都千代田区  
神田神保町1-52 TEL (294) 3506  
季刊VOL.3・1970 編集=吉川光三・池田光一・山崎カヲル

●1960年代の科学運動 ●中村健策  
●ドイツ革命と(民主主義)カチー 池田謙士  
●第2インターナショナルの崩壊とG・ルカチエ  
ンテールの組織問題・共産主義政党的儀的  
使命他

東大裁判闘争の思想的地平  
東大闘争報告四-石田洋・中核・ML  
新選抜101  
選抜会 非選と教授の思想とは何か  
東大共闘教対・非選団から

●詩 フェデリコ・カルシア・ロルカ ●著  
史紀行-西江龍之 ●小説 春別の儀式 ●著  
塩見野一郎 ●詩と現実の間 ●著 原真己 ●著  
●戦後文学動向・年表 ●著 赤木二郎

1933年の革命・3月10日のクーデター他

鈴木道彦著  
**政治暴力と想像力**  
竹内芳郎著  
**国家の原理と反戦の論理**

現代評論社

ローザ・ルクセンブルク選集  
プーリン著作選 全6巻 定価700円  
**過渡期経済論**  
第二回トロツキー選集 全21巻 定価1000円  
**1905年**

現代思潮社

